

ステレオヘッドホン

取扱説明書

Made for
 iPod iPhone iPad

4-286-564-02(1)

©2011 Sony Corporation
Printed in Thailand

MDR-ZX700iP



本機を装着する

リモコン/マイクを使う

iPod & iPhone対応モデル

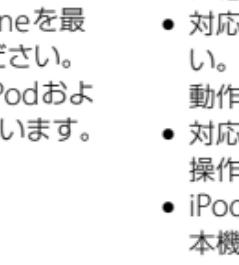
商標

主な特長

主な仕様

ヘッドバンドの長さを調節して装着してください。

つないだiPodを操作できます。



センターボタンの使いかた

- 1回押す(●): iPodの曲を再生/一時停止します。
- 2回押す(●●): 次の曲を頭出します。
- 3回押す(●●●): 前の曲を頭出します。
- 押し続ける(■): "VoiceOver"機能が始まります(対応する場合のみ)*。
- 着信時に1回押す(●): 通話できます。通話を終了するにはもう一度押してください。
- 着信時に2秒以上押し続ける(■): 着信拒否できます。ビープ音が小さく2回鳴って着信拒否を知らせます。

* iPodおよびソフトウェアのバージョンによって異なります。

本機には下記のiPod & iPhoneが対応しています。ご使用の前に、お使いのiPod & iPhoneを最新のソフトウェアにアップデートしてください。iPadは、特別な場合を除き、この取扱説明書ではiPodおよびiPhoneの総称として「iPod」と記載しています。

- iPod touch(第4世代)
- iPod touch(第3世代)
- iPod touch(第2世代)
- iPod nano(第6世代)
- iPod nano(第5世代ビデオカメラ)
- iPod nano(第4世代ビデオ)
- iPod classic 120GB / 160GB (2009)
- iPod shuffle(第4世代)
- iPod shuffle(第3世代)
- iPhone 4
- iPhone 3GS
- iPad

※2011年4月現在

- ご注意**
- iPod、iPod classic、iPod nano、iPod shuffle、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。iPadは、Apple Inc. の商標です。
 - 対応しているiPodでも、本機においてすべての操作ができるわけではありません。
 - 「Made for iPod」「Made for iPhone」および、「Made for iPad」とは、それぞれiPod、iPhone、iPad専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであります。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

ヘッドホン部

- 形式:** 密閉ダイナミック型(耳覆い型)
ドライバユニット: 50 mm、ドーム型 (OFCボイスコイル採用)
最大入力: 2,000 mW (IEC*)
インピーダンス: 24 Ω (1 kHzにて)
音圧感度: 106 dB/mW
再生周波数帯域: 5 Hz~40,000 Hz
コード: 約1.2 m OFCリツツ線(片出し)
プラグ: iPod / iPhone リモコン対応 4極金メッキステレオミニプラグ
質量: 約260 g (コード含まず)
マイク部
開回路電圧レベル: -42 dB (0 dB=1 V/Pa)

* IEC(国際電気標準会議)規格による測定値です。本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

安全に関するお知らせ



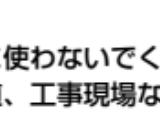
電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべてまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。



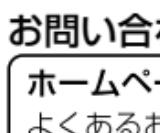
禁止



交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

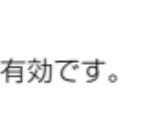


禁止



注意

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 音量を上げすぎると音が外に漏れます。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
- 本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。



マークは主にヨーロッパ各国などで法律に定められた国においてのみ有効です。

取り扱い上のご注意

保証書とアフターサービス

保証書について

ホームページで調べる

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間など
<http://www.sony.co.jp/support>

電話で問い合わせる(ソニーの相談窓口)

● 使い方相談窓口

フリーダイヤル 0120-333-020

携帯電話・PHS・
一部のIP電話 0466-31-2511

それでも具合が悪いときは

ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX(共通) 0120-333-389

製品カスタマー登録のおすすめ

お問い合わせ・ご相談について

ホームページで調べる

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間など
<http://www.sony.co.jp/support>

パソコンから

<http://www.sony.co.jp/avp-regi/>

携帯電話から

2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能ご利用ください。

修理相談窓口

フリーダイヤル 0120-222-330

携帯電話・PHS・
一部のIP電話 0466-31-2531

万が一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に、「309」+「#」を押してください。

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX(共通) 0120-333-389



<http://reg.msc.m.sony.jp/avp/>

ソニー株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1-7-1